盛大に開催!!
香美市の三大夏祭り

香美市の夏の風物詩である三大夏祭り「川上様夏祭り」、「土佐山田まつり」、「奥物部湖　湖水祭」が、今年も各地域で盛大に開催され、市内外から多くの人々が訪れました。踊りや花火、さまざまなイベントが催され、来場者は楽しい夏の夕べを満喫していました。

（奥物部湖 湖水祭より）

川上様夏祭り

（7月27日 美良布多目的運動広場周辺）

ウナギつかみや**宝さがし**、80kg、120kg、160kgの大石をかつぎ上げる**力石**などのイベントに、子どもから大人まで大勢の人が参加しました。今年も恒例の**歌って走ってキャラバンバン**の収録もあり、出場者の自慢の歌声が披露されました。

また、神苑地で行われた**相撲大会**には、少年の部に16チーム・95人が、一般の部には5チーム・15人が参加。熱戦を繰り広げる選手たちに、見物客からも大きな声援が送られました。

第39回土佐山田まつり
（8月4日・市民グラウンドほか）

猛暑の中、十一チーム、六百人を超える踊り子の熱演が、商店街で、そして納涼祭会場で繰り広げられました。

納涼祭では、**祝いもち投げ**や豪華景品が当たる**ラッキーナンバーズ**のイベントのほか、恒例の**山田太鼓**の勇壮な演奏と打ち上げ花火がまつりのフィナーレを飾っていました。

祝いもち投げ

踊りの競演

12年連続で“土佐山田まつり大賞”を受賞した高知工科大学チーム

第47回奥物部湖 湖水祭

（8月14日・大栃 柳沢グラウンド）

祭りの会場中心に設置されたやぐらを囲んで踊り子たちが踊り出し、帰省客らも流れつづける音楽にさそわれて踊りの輪に加わると、いつしか会場全体が盛り上がるステージになりました。

また、ダム湖に灯ろうが浮かべられるなか、夜空には花火が上がり、山々に響く音は、からだ中をかけめぐり、会場の人々は祭りに酔いしれているようでした。